日本HTLV-1学会

2016年度事業報告書

（2016年7月1日〜2017年6月30日）

庶務報告

会　員　　　　　　一般会員　　　　216名（昨年度175名）

　　　　　　　　　学生会員　　　　 20名（昨年度 20名）

　　　　　　　　　賛助会員　　　　 10社（昨年度 9社）

名誉会員 9名（昨年度 8名）

　　　　　　　　　（2017年6月30日現在）

役　員　　　　　　理事　　　　　　20名

　　　　　　　　　監事　　　　　　 2名

評議員　　　　　　　　　　　　　　46名

各種委員会委員　　総務委員　　　　 9名

　　　　　　　　　財務委員　 　　　6名

　　　　　　　　　診療委員　　　　 9名

　　　　　　　　　倫理利益相反委員 4名（内、外部委員1名）

　　　　　　　　　学術広報委員　　 9名

会　議

　　理事会

　　日　時：2016年8月26日(金)14時30分〜15時

　　場　所：鹿児島県市町村自治会館5階 504号室

　　出席者：出席14名/委任状5名（全理事19名中）

　　定時社員総会

　　日　時：2016年8月27日(土)11時35分〜12時5分

　　場　所：鹿児島県市町村自治会館4階 ホール

　　総務委員会・診療委員会・財務委員会・学術広報委員会・倫理利益相反委員会

　　日　時：2016年8月26日(金)13時〜14時30分

　　場　所：鹿児島県市町村自治会館5階 各会議室

事業報告

第3回日本HTLV-1学会学術集会

HTLV-1関連疾患克服への新たな挑戦 –ベンチからベッドサイドへの応用−

　　日　時：2016年8月26日(金)〜8月28日(日)

　　場　所：鹿児島県市町村自治会館（鹿児島市鴨池新町7-4）

　　第3回学術集会会長：宇都宮 與

　　　　　　　　　　　（公益財団法人慈愛会 今村病院分院(現今村総合病院) 院長）

　　参加者数：366名

　　口演発表： 50件

　　ポスター発表：58件

　　学術シンポジウム　−ATLの新たな治療法の開発−

　　1. 石塚 賢治（鹿児島大学大学院）「ATLに対しても免疫チェックポイント阻害剤は

有効か？」

　　2. 末廣 陽子（九州がんセンター）「ATLに対するHTLV-1 Taxを標的にした樹状細胞

ワクチンの開発」

　　3. 池田 裕明（長崎大学大学院）「同種移植後再発の成人T細胞白血病リンパ腫に対する

T細胞レセプター遺伝子導入ドナーリンパ球輸注療法」

　　4. 山岸 誠　（東京大学大学院）「ATLのエピゲノム異常と分子標的治療への展開」

　　5. 高折 晃史（京都大学大学院）「DNA修復異常を標的とした新規ATL治療開発」

（共催：厚生労働科学研究費補助金内丸班）

　　特別講演：

　　1. 渡邉 俊樹（聖マリアンナ医科大学大学院）　ATL研究の現状について

　　2. Dr. Antoine Gessain（Institut Pasteur Paris, France）

　　3. Dr. Lloyd Einsiedel（Alice Springs Hospital, Australia）

　　海外から中央アフリカ、オーストラリアにおけるHTLV-1感染実態について講演

（共催：厚生労働科学研究費補助金内丸班）

　　公開シンポジウム　「HTLV-1と関連疾患をもっとよく知ろう」

　　1. HTLV-1　内丸 薫（東京大学大学院）

　　2. ATL　　 吉満 誠（鹿児島大学病院）

　　3. HTLV-1母子感染予防対策　　根路銘 安仁（鹿児島大学大学院)

　　4. HTLV-1キャリアの立場から　池上 真弓（キャリアママの会 カランコエかごしま）

　　5. HAM　　 松崎 敏男（大勝病院 神経内科）

　　6. HAM患者の立場から　　菅付 加代子（NPO法人スマイルリボン）

（共催：厚生労働科学研究費補助金内丸班）

表　彰

　　Young Investigator Award (YIA) 副賞各5万円

　　　片岡圭亮（京都大学大学院）「成人T細胞性白血病リンパ腫および様々な悪性腫瘍に

おけるPD-L1ゲノム異常による免疫回避機構」

　　　山岸 誠（東京大学大学院）「成人T細胞白血病(ATL)の遺伝子翻訳異常とその意義」

　　　吉満 誠（鹿児島大学）「ATL同種移植における各種リスクスコアの有用性の検討

**−**JSHCT ATLワーキンググループ」

　　第3回学術集会会長賞

　　　中尾久美子（鹿児島大学学術研究院）「HTLV-1関連ぶどう膜炎症例の全身的予後」

　　JSPFAD検体登録貢献者への表彰：賞状とトロフィー

　　　慈愛会 今村病院分院 宇都宮與　： 3000検体達成

　　　東京大学大学院 内丸　薫　： 1500検体達成

　　　JR大阪鉄道病院 高　起良　： 1500検体達成

　　　大分県立病院 佐分利能生 ： 500検体達成

ホームページの維持管理

　　・ニュースレター2件発行

・第18回国際ヒトレトロウイルスHTLV会議（会長 山野嘉久）の掲載

　　・学会推奨ガイドライン「妊産婦診療におけるHTLV-1感染(症)の診断指針」の掲載

　　・IRVA (International Retrovirology Association)新役員の掲載

その他

　　・第18回国際ヒトレトロウイルスHTLV会議（会長 山野嘉久 聖マリアンナ医科大学

　　　大学院教授、3月7日−10日、東京）を後援した。

　　・「妊産婦診療におけるHTLV-1感染(症)の診断指針」を推奨した。